

場所 上里町役場
講師 精神保健福祉士・社会福祉士

対象者 児玉郡市内在住のかた
 ①Ⅱうつ病に興味・関心のあるかた
 ②Ⅱうつ病のことで困り事、悩みごとを持つ家族
定員 ①・②それぞれ30人
申込み 2月18日(木)まで
問合せ 町民福祉課
 ☎0495・77・2112

埼玉県北部福祉事務所の設置に係るお知らせ

埼玉県では、平成22年4月1日から4つの福祉事務所を設置します。

現在、児玉福祉保健総合センターで実施している福祉に関する事務は、平成22年4月1日から北部福祉事務所(本庄市前原1・8・12)で行います。

福祉に関する主な事務

生活保護事務、母子寡婦福祉事務、介護保険法施行事務、福祉施設整備事務など

問合せ 児玉福祉保健総合センター
 ☎0495・22・0101
 埼玉県福祉部福祉政策課
 ☎048・830・3391

募 集

**埼玉県立児玉、本庄高等学校
 学校定時制生徒募集**

学ぶ意欲のある人、あつまれ！
 定時制には、年齢制限はありません。この春、中学校を卒業するかたはもちろん、中学校を既に卒業し高等学校の卒業資格を取りたいかたも、働きながら学んでみませんか。定時制高校は4時間授業で、給食があります。修業年限は4年間です。

ぜひ一度、学校見学に来てください。お電話お待ちしております。

◆募集期間 4月中旬まで(予定)

◆児玉高校

授業時間 午後5時35分～

問合せ 県立児玉高等学校定時制
 ☎0495・72・1591

問合せ 県立本庄高等学校定時制
 ☎0495・21・1195

◆本庄高校

授業時間 午後5時30分～

問合せ 県立本庄高等学校定時制
 ☎0495・21・1195

問合せ 県立本庄高等学校定時制
 ☎0495・21・1195

本庄准看護学校

平成22年度新入生募集

准看護師を目指しませんか？

管内の医療施設に所属することにより、納入金の減免措置が受けられます。

所属なしでも入学することができます。

《二次募集》

出願期間 2月22日(月)～
 3月5日(金)

試験日 3月9日(火)

問合せ 本庄准看護学校
 ☎0495・23・1041

☆春の無料体験学習 受付中☆

2/15(月)～2/28(日)

上記期間中に計4回、無料で公文式学習を体験できます。公文式の大きな目的は、「自分から学習」する力を育てること。「自分でできた！」の体験は子どもたちに大きな自信を与えてくれます。ぜひ、この機会に公文式を体験してみませんか。費用は無料ですので、お気軽にお問合せください！

丹荘教室

教室日：(月・木) 午後3時～
 教室：神川町中新里173-7 林ハイツ1F
 連絡先：☎74-0350(教室) ☎77-1445(自宅)

元阿保教室

教室日：(火・金) 午後2時～
 教室：神川町元阿保170
 連絡先：☎77-3340(教室) ☎77-1602(自宅)

広告は、広告主の責任において町が掲載したものです。

広告



国民年金にプラスする公的な年金 国民年金基金



国民年金基金は、国民年金にプラスする公的な年金です。自営業などのかたが加入できる年金制度で、掛金は定額、年金額も保証、税金が優遇等有利で安心な年金です。

加入できるかた

国民年金第1号被保険者で60歳未満のかた。(国民年金保険料の納付が必要)

5つのメリット

- ①掛金(月額6万8千円以内)、年額とも自由に選べます。
- ②掛金は全額(年額81万6千円まで)社会保険料控除の対象となり、受取る年金額も公的年金等控除が適用されます。
- ③掛金は60歳まで定額、年金額も生涯にわたり保証されます。

(確定型年金を除く)

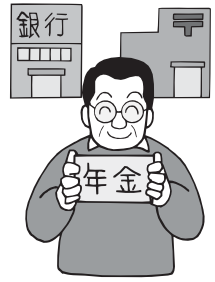
④納めた期間に見合った年金額が受け取れます。(掛け捨てなし)

⑤収入に応じて掛金(年金額)を増減できます。

★基金掛金とあわせて、国民年金保険料も便利な口座振替で

国民年金基金の掛金は、口座振替により納めていただくことになりましたが、本体である国民年金保険料の納付委託を、国民年金基金へ申し込むことで基金

の掛金とあわせて口座振替ができます。ぜひご利用ください。



保険健康課

☎0495-77-2113

支所 地域総務課

☎0274-52-3271

熊谷年金事務所

☎048-522-5158

町の文化財

文化財展示室を見る⑬

— 土器(一) —

発掘調査で最も多く出土するのは土器です。遺物の多さと、時期によって形や文様に特徴があり、年代を決める手がかりと なっています。

日本での土器の出現は、それは縄文時代の始まりでもありますが、今から一万五千年前とも

いわれ、世界的にみても最古の部類に入ります。粘土を焼いて作った土器は、

人類が物質の化学的变化を利用して作りあげた初めての製品といえます。またそれまでの「焼く・蒸す」という調理方法に「煮る」という調理方法が加わり

食生活が豊かになりました。土器の発明は画期的なことだったのです。

紹介する人面付土器の人面部は、十二ヶ谷戸遺跡(大字池田)から出土しました。約五千

五百年前の縄文時代中期のものです。人面部のみですが、深鉢の口縁部に突起状につけられていたものと思われれます。

横長の四角い顔(横五・五cm、縦四cm)、鼻らしき出っ張り、つり上がった細い眼と小さな口は微笑んでいるようにもみえます。裏側の頭には飾りのような文様があります。

二月二三日(火)から収蔵品展『十二ヶ谷戸遺跡の縄文土器』を開催します。装飾性豊かな中期の土器を展示します。



【問合せ】

生涯学習課文化財担当

☎0495-77-2559